◆年末フェスタin黒髪◆ 《伝統文化ふれあい事業》

12月25日(土)~26(日) 担当 古川指導員

一昨年まで12月29、30日に行われていた年末フェスタですが、昨年度から自然の家が年末・年始に休所となったため、年末の土日に行うことになりました。21家族(武雄市5、佐賀市2、唐津市2、鹿島市2、鳥栖市2、江北町2、嬉野市1、小城市1、有田町1、白石町1、筑紫野市1、大村市1)56名の参加をいただき、日本の伝統文化に触れる恒例の事業を実施する事ができました。天候にも恵まれ、屋外で「餅つき」や室内での「門松作り」を親子で体験してもらいました。







もちつき

ミニ門松づくり

わんぱく大冒険うり坊コース

★参加者アンケートより★

※参加者の感想 ※

くもちつき>

- ・もちつきの様子はとても迫力がありました。子どもも杵を持って、餅をつくことができて楽し そうでした。持ち帰り分のもちも自分たちで丸めることができてうれしかったです。コロナ対 策にも十分気を配っていただき、ありがとうございました。
- ・もち米を「こねる」ところから見せていただき、初めてのことで感動!親子とも何回かするう ちにコツを得ました。
- ・たくさんのきな粉もちを食べれて、もちつきも出来、大満足の子どもでした!

<ミニ門松作り>

- ・工程の説明もとても丁寧で、不安なく取り組むことができました。材料もきれいなものをご用 意いただき、立派なものができました。さっそく自宅に戻ったら、玄関に飾り、年神様をおむ かえたいと思います。
- ・竹を切る場所を知ることができました。意外と難しかったです。飾り付けは根付きのものを準備いただき、有難かったです。
- ・準備ありがとうございました。貴重な体験ができ、親子で作れてうれしかったです。お隣のお ばちゃんに届けます。

<伝統文化に触れる>

- ・お正月に向けての準備をすることで、新しい年をむかえる心構えを自然に持つことができました。つい手軽なものへ行ってしまいがちですが、時間をかけて準備することで、気持ちも高まっていくということを実感しました。
- ・原材料から触れることができて、いまさらながら先人の知恵をありがたく知りました。
- ・門松の意味や鏡もちの意味など知れて勉強になりました。スタッフの方も親切に明るく接してくれたので4つ完成できました。

<1年の振り返りや新年の目標づくり>

- ・今年を表す漢字については、話し合いはしなかったのですが、子どもの中で瞬間に浮かんだ一文字があったので、それを大切にしました。年末はこの1年を振り返るゆったりとした時間を持てたらと思います。
- ・1年の振り返りは、漢字を選ぶことで、出来ました。新年の目標は今から考えます。
- ・とても良い機会になりました。娘と話ができました。

<全体の感想>

- ・全体スケジュールから「もちつき」、「門松づくり」の作業手順まで詳細に説明いただき、迷わず行動出来ました。
- ・自然体験と組み合わせ、そして、知識(お正月)を伝承していただき、とても嬉しかったです。
- ・大満足です。楽しかったです。ブルーシートぜひ購入をお願いします。片付けも皆ですることで、皆でこのイベントに参加している実感がわいてきました。ゆっくり娘と一緒に過ごせてよかったです。